

国民平和大行進 和歌山→広島コース 5月15日(水) 有田市庁舎前 出発集会 17:30~

2019年
原水爆禁止



有田郡市の通し行進
をされている坂口さん



親子で参加されたわかやま
市民生協栗山倫佳さん



5月15日水曜日、晴。国民平和大行進・和歌山→広島コースは有田市に入りました。有田郡市原水協の木根さんの情勢報告から、集会が始まりました。木根さんは、核兵器禁止条約に70カ国調印、23カ国が批准している事。唯一の被爆国日本政府は、核兵器禁止条約に参加していない事。全国で、被爆国の政府として核兵器禁止条約に調印、批准せよと377議会より意見書が送られている事。現在、広川町でも取り組みが進められている事などが報告されました。そして、有田市長と有田市議会議長からのメッセージが読み上げられて紹介されました。県原水協からも平和行進が橋本市から紀伊半島を南下していること。和歌山県の全市町村平和行進は1979年に始まり節目の40年目である事。昨日迄のべ323人が参加。昨年より参加者が増えていると話しました。次に、わかやま市民生協の栗山さんが決意表明しました。栗山さんはお子さんと一緒に行進に参加しています。最後に「集会宣言」が読み上げられ拍手で採択。平和行進に入りました。集会には、郡市のすべての平和行進を歩かれている坂口行雄さんが参加されていました。「平和行進は23才の時よりら50回程歩いている。世界大会にも参加した事がある」と話して頂きました。集会・行進参加者は35人でした。昨年より増えています。今日の平和行進は、有田川町を歩きます。